

私立幼稚園特色のある幼児教育推進事業補助金

1 趣旨

令和元年10月から幼児教育・保育無償化に伴い保護者の幼児教育に対するニーズが高まると考えられるため、市では子どもに対するより良い教育の提供を目指し、園の特色を高めていく取組を行う幼稚園に対し、補助金を支給する。

2 補助対象事業

子どもが参加し体験する事業であって、既存事業を発展させる事業及び新規事業が対象
※具体的な補助対象事業の指定はしない。

3 補助対象経費

事業に必要な経費であって、市の補助金ガイドラインにおいて認められる経費

4 補助金額の決定方法

申請をした各幼稚園が事業内容をプレゼンテーションしていただき、その事業内容を市及び教育委員会の職員で構成する評価委員会において評価し、各園の評価点数を決定

50点以上の評価点を得られた場合、事業認定され、その点数に応じて補助金額を決定

(1) 補助対象事業の認定

評価方法・・・評価委員は5つの評価基準を10項目に細分化された評価ポイントに基づき、該当しているか、該当しないかで判断。各評価委員の審査結果を協議し、各園の評価点数を決定

評価基準・・・5項目（10ポイント）

●独自性・独創性を高める工夫を凝らしているか

- ①他の園では実施していない事業であるか
- ②園の特徴や強みを生かした伝統的なもの等で事業に創意工夫を施しているか
- ③現代の社会情勢やトレンドを踏まえた事業であるか

●園児の能力を伸ばすことができるか

- ①「知識及び技能の基礎」や「思考力、判断力、表現力等の基礎」を伸ばすことができるか
- ②「自立心、協調性、道徳心」など心の発育を促すことができるか
- ③小学校への進学を円滑にできるような工夫があるか

●園児が意欲的に事業に参加できる工夫があるか

- ①園児が好奇心を持てるような工夫があるか
- ②園児が自ら考え主体的に活動できるような工夫があるか

●事業における園児への指導体制が整っているか

- ①事業目的を達成できるよう指導方法に工夫を施している又は事業内容に精通している指導者を配置しているか

●事業の発展性・継続性があるか

- ①事業を発展させていく展望や計画性があるか

(2) 補助金額の決定

次の算式により計算した補助金額と、補助対象経費の総額を比較し少ない金額が補助金額

$$\text{各園の補助金額} = \text{令和元年度予算総額 (270万)} \times \frac{\text{自園の評価点数}}{\text{認定事業の評価点数の合計点数}}$$

5 補助金申請のスケジュール

3月27日	幼稚園向け補助金説明会
4月26日	認定の申請 締切
5月 9日	事業評価プレゼンテーション開催
5月10日	事業評価プレゼンテーション結果の協議
5月15日	事業の認定通知送付
5月24日	補助金の申請 締切
5月31日	補助金の決定通知書送付
6月1日～	事業開始
6月14日	補助金の支給
翌年度2月末(予定)	事業完了・実績報告

6 令和元年度実施事業

幼稚園名	事業名	概要
きたはら幼稚園	きたはら幼稚園体育教師による朝のサーキット運動	専任の体育講師の下で、週3日全園児を対象としたサーキット運動を実施する。
すわ幼稚園	キッズ体幹強化チャレンジ	専門の講師の指導の下、年4回ヒップホップダンスと年3回のキッズヨガを実施し、運動会等で披露する。
みずたに幼稚園	笑って・楽しく・不思議を学ぶ事業	サイエンスマジックショーを実施し、園児の「なぜ」「どうして」を引き出す。
富士見みずほ幼稚園	バランスキューブを使ったサーキットトレーニング事業	1か月に1～2回程度、20分から30分バランスキューブを用いたサーキットトレーニングを実施する。
谷津幼稚園	「ぴかぴか day」～みんなで園をぴかぴかに～	2週間に1度、クラスの話し合いの時間で掃除の仕方について話し合い、子ども達が園内の清掃活動を実施する。
南畑幼稚園	地域社会と連携して行う食育事業	地域の特性を活かし、農業に従事する方や地域の方と野菜等の栽培、調理等を行う。